

教科	音楽	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
日本の歌・イタリアの歌 ○花 ○荒城の月 ○帰れソレントへ ○椰子の実	4	歌詞の内容や曲想との関わりを理解し、情景を思い浮かべながら歌おう。	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりを理解している。 ○創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、歌う姿勢などの技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫している。	○曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりを理解し、歌唱表現を創意工夫する学習活動に、主体的・協働的に取り組もうとしている。
混声合唱に親しもう ○旅立ちの日に ○南風 ○あなたへ ○混声合唱曲 ○指揮法	20	曲想と歌詞の内容の関わりについて理解しながら、混声合唱の響きを味わおう	○曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 ○創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。 ○指揮の図形を理解し。強弱を表す技能を身に付けている。	○リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら歌詞の内容や曲想を味わい、声部の役割と全体の響きとの関わりを理解して音楽表現を工夫し、どのような合わせて歌うか、指揮で表現するかについて思いや意図を持って表現している。	○曲想や歌詞の内容との関わりについて理解して歌唱表現を創意工夫する学習活動や、混声合唱の全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌うこと、指揮をする学習に、主体的・協働的に取り組もうとしている。

令和7年度 評価規準

学校名:江戸川区立葛西第三中学校

曲想や楽器、曲全体の構成を 考え鑑賞しよう ○歌舞伎 ○文楽 ○オペラ	6	舞台芸術の歴史、声や楽器の 音色、音楽と舞台を関連付けて 曲想や構成を聴き取り、鑑賞に 親しもう。	○音色、リズム、速度、旋律、 テクスチャ、強弱、構成を知 覚し、それらの働きを理解する ことに主体的・積極的に取り組 もうとしている。	○リズム、速度、旋律、テクス チャ、強弱、構成を知覚し、そ れらの働きが生み出す特質や 雰囲気を感じながら。歌詞の 内容や曲想を味わい、鑑賞す る学習に主体的・積極的に取り 組もうとしている。	○音楽の特徴に関心を持ち、鑑賞 する学習に主体的・積極的に取 組もうとしている。
器楽 ○鍵盤の奏法 ○創作に挑戦	2	○鍵盤楽器の奏法について理 解するとともに、音色や響きと 奏法との関わりを理解して表現 する技能を身に着けている。 ○全体の響きや他の楽器の音 を聴きながら他者と合わせて演 奏する技能を身に着ける。	○音色、リズム、速度、旋律、 テクスチャ、強弱、構成を知 覚し、それらの働きを理解する ことに主体的・積極的に取り組 もうとしている。	○器楽表現に関わる知識や技 能を得たり生かしたりしながら 曲にふさわしい器楽表現を創 意工夫している。	○鍵盤楽器の音色や響きと奏法と の関わりについて理解するとと もに、器楽表現を創意工夫する学習 活動に、主体的・協同的に取り組 もうとしている。
○音楽史	2	○西洋音楽史と日本の音楽史 について理解を深めよう。 ○鑑賞を通して音楽の発展・進 歩を感じ取ろう。	○西洋音楽史と日本音楽史に ついて歴史を理解し、鑑賞を通 して音楽の発展・進歩を感じ取 ろう。	○音色、リズム、速度、旋律、 テクスチャ、強弱、構成を知 覚し、それらの働きが生み出す 特質や雰囲気を感じながら 特徴をとらえようとしている。い る。	○音楽史に関わる歴史や知識を生 かしながら、鑑賞する学習に主体 的・積極的に取り組もうとしている。
式歌・国歌・区歌・校歌	1	歌詞の内容を理解し、発音や 強弱に気を付けて歌おう	○曲想と音楽の構造や歌詞の 内容との関わりを理解してい る。	○歌唱表現に関わる知識や技 能を得たり生かしたりしながら、 曲にふさわしい歌唱表現を創 意工夫している。	○歌詞の内容を理解するとともに、 式歌・国歌・区歌・校歌に親しみ、歌 唱活動に主体的に取り組もうとし ている。